

北九州市立枝光台中学校

えだみつだい

校長 戸次 健治

【校訓】

「邂逅」「自律」「創造」

【学校教育目標】

「知・徳・体の調和のとれた心豊かで、学校や地域を
愛し自主自立の精神に満ちた生徒の育成」

生徒会活動について

● 今月は生徒会役員の改選と新旧執行部の交代式がありました。



10月3日(金)に生徒会役員立会演説会と選挙が行われました。本校の生徒会役員選挙では会長1名、副会長2名、書記2名の計5名の役員を選びます。ここ数年、対立候補が出ることなくそれぞれのポストに定員内の候補がでて、事実上の信任投票が行われることが続いています。今年も定員内の演説会並びに選挙となりましたが、各候補は、生徒がより良い学校生活を送るにはどうしたらよ

いかを熱く訴えていました。候補の中には生徒の日頃の考えを聞くための「意見箱」や「一言掲示板」の設置を訴える候補もいました。今年は立会演説会に本校の“学校運営協議会”の方々に来校していただき、今の中学生の考えを聞いていただいたり生徒の様子を見ていただいたりしました。参加された方からは「中学生が堂々と自分の意見を述べるのに感心した」「司会進行や投票の手順の説明まで全て生徒自身の手で行われていることに驚いた」等の感想が聞かれました。

また、15日(水)には生徒会の新旧交代式が行われました。旧執行部はそれまでは、なかった「生徒会新聞」の発行・掲示や「困った人の意見箱」の設置など新しいことに取り組み、生徒会活動の活性化を図ってきました。引退する執行部からは「生徒会活動をしたことは一生の財産になった。特に勇気を持つことができた。それまで人前で話すことを苦手としてきたが勇気を出して話すことで『人前で話す』ことができるようになった」「皆さんの支えに感謝します」などのあいさつがありました。



● 生徒会活動の原動力は「生徒全員がこの学校をもっと良くしよう」という思いにあると私は思っています。執行部だけの活動では学校は良くはなりません。生徒全員の思いが大切だと思っています。皆さんの思いで執行部を支え、協力していきましょう。

※なお執行部が作成した「生徒会新聞」(計5部)は枝光台中ホームページにもアップしています。



新生徒会執行部の初仕事

7日(火)に本校生徒会新執行部と枝光小学校、ひびきが丘小学校の代表の児童と合同でスマホなどのSNSとの付き合い方を考える「サンシャインミーティング」を実施し「ネットトラブルから自分や仲間を守る3カ条」を決めました。

①周りの人に個人情報をお教えしない。②信用できるサイトだけを使う。

③送信前に内容を確認する。の3カ条です。